

Geoff Merrill (ジェフ・メルリ)

[オーナー：ジェフ・メルリ]

[ワインメーカー：ジェフ・メルリ & スコット・ハイドリット]

アデレードでワイン造りを学んだジェフ・メルリは海外での経験を積み、1975年にシャトーレイネラのワインメーカーとして帰国しました。1982年、シャトーレイネラがトーマス・ハーディー社に購入された後もワインコンサルタントとして関わり、カルトワインから高品質のテーブルワインまで生産する幅広いワイナリーに育てた後、1985年にイギリス人により1897年設立された歴史あるワイナリーを購入して自らのブランドを立ち上げました。

「土地、品種の特徴、ヴィンテージを大切に、過度な人の介入をしない事」をモットーとし、樽や出荷前のボトル内での“熟成”を重要視しています。また、2005年にはオーストラリアで最も権威ある“ジミー・ワトソン賞”を受賞し、その地位をゆるぎないものとしています。

Reserve Chardonnay 2022

(リザーブ シャルドネ)

産地	:	マクラーレンヴェイル77%、クナワラ23%
味わいタイプ	:	辛口
ブドウ品種	:	シャルドネ 100%
樽熟成	:	9ヶ月(フレンチオーク 新樽/小樽)
アルコール度数	:	12.5%
参考小売価格	:	4,600円 (税別)

【ワインの特徴】

南オーストラリア州の温暖なマクラーレンヴェイル地区と、冷涼なクナワラ地区の畑で栽培する最高品質のシャルドネを使用。2022年ヴィンテージと前年ヴィンテージの間には、重要な気候の類似点が見られました。これは、2021年ヴィンテージが既に高い評価を得ていることを考えると、良い兆候と言えるでしょう。冷夏のおかげでブドウの状態は良好で、穏やかな成熟条件のおかげでワイン醸造が容易になりました。オーストラリアの他の地域ではラニーニャの影響で雨の多い年でしたが、マクラーレン・ベールとクナワラのブドウ園では例年を下回る降雨量となりました。シーズンは冬と早春に例年を上回る雨で始まりましたが、夏から秋にかけて乾燥した天候が続き、全体的に降雨量が少なくなりました。総じて、2022年は品質において上位にランク付けできるでしょう。赤ワインは濃厚で豊か、そしてバランスの取れた風味と色をしています。白ワインは美しいアロマと自然な酸味が特徴です。

【味わい】

明るく若々しいやや濃い麦藁色。ライム、マンゴー、オレンジブロッサム、熟したリンゴの香りに加え、フレッシュなキュウリとメロンの皮のニュアンスも感じられます。オークのほのかなナッツの香りが、濃厚な果実味と完璧に調和しています。味わい深く、中盤に重みと深みがあり、後味にはピリッとした酸味が感じられる、味わい深いワインです。ネクタリン、マンダリン、グレープフルーツ、ギリシャヨーグルト、カシューオークの風味とテクスチャーが広がり、最後にオレンジの爽やかな香りが広がります。フレンチソルトブッシュラムのカツレツ、ギリシャ風サラダ、シーフードリゾット、ローストポーク、レモンとバターで焼いたサーモン、ブリーチーズまたはカマンベールチーズと一緒に楽しみください。

